

人を対象とする生命科学・医学系研究に関する情報公開文書

この研究の詳細についてお知りになりたい方は、下記の問い合わせ先担当者までお問合せください。

試料・情報の利用目的及び利用方法	研究の名称 採血時における患者照合システムの運用に関するアンケート調査
	研究の対象 2019年2月～2026年12月に当院で患者照合システムを使用せずに採血を行った採血担当者（医師、研修医、看護師、検査技師、臨床工学技師）で、検体照合に関するアンケートに回答した方
	研究の目的 血液型不適合輸血を回避するためには、採血時の患者間違いを防止する必要があります。現在、採血時の患者照合システムの運用により、患者さんの血液型を正確に検査することが出来ていますが、輸血部門に提出される検体の患者照合システムの使用率は100%ではありません。この研究では、普段の業務で実施している検体照合に関するアンケート（採血時に照合システムが使用されなかった理由と背景に関するアンケート）から得られるデータを解析し、輸血療法の安全性を向上させることを目的とします。
	研究の期間 研究機関の長による実施許可日から2028年3月31日まで
	他の機関に提供する場合には、その方法 この研究では外部へ試料・情報を提供しません。
利用し、又は提供する試料・情報の項目	研究に使用する試料・情報 情報：採血担当者の職種、勤務年数、採血時の照合手順、照合しなかった理由等
利用する者の範囲	機関名および責任者名 浜松医科大学 輸血細胞治療部 准教授/部長 小野孝明

人を対象とする生命科学・医学系研究に関する情報公開文書

<p>試料・情報の管理について責任を有する者の氏名又は名称</p>	<p>浜松医科大学 輸血細胞治療部 准教授/部長 小野孝明</p>
<p>試料・情報の利用又は他の研究機関への提供の停止（受付方法含む）</p>	<p>アンケートは無記名のため個人を特定することができず、あなたのアンケート情報の使用について拒否・撤回に応じることができません。</p>
<p>資料の入手または閲覧</p>	<p>この臨床研究の計画や方法については、あなたのご希望に応じて資料の要求または閲覧ができます。</p>
<p>情報の開示</p>	<p>あなたご自身が研究の概要や結果などの情報の開示を希望される場合は、他の参加者に不利益が及ばない範囲内で、原則的に結果を開示いたします。しかし、情報の開示を希望されない場合は、開示いたしません。</p> <p>また、本研究の参加者以外の方が情報の開示を希望する場合は、原則的に結果を開示いたしません。</p>
<p>問い合わせ先</p>	<p>〒431-3192 浜松市東区半田山一丁目 20 番 1 号 浜松医科大学医学部附属病院</p> <p>部署名： 輸血細胞治療部</p> <p>担当者： 榛葉隆人</p> <p>TEL： 053-435-2750</p> <p>E-mail： takahito@hama-med.ac.jp</p>